

【資料１】学校創リアンケートの結果について

①回答人数

回答者 回答方法	小学生	中学生	教職員	小中学生の 保護者	地域の方	その他	計
回答用紙	46				1		47
回答フォーム	41	31	15	2	2		91
計	87	31	15	2	3	0	138
	118		20			0	138

②「身につけたい力・大切にしたい力」の回答（項目から３つまで選択）

全体			児童生徒			保護者・地域・教職員		
身につけたい力 大切にしたい力	選んだ 人数の割合	選択数	身につけたい力 大切にしたい力	選んだ 人数の割合	選択数	身につけたい力 大切にしたい力	選んだ 人数の割合	選択数
思いやりの心	62.3%	86	思いやりの心	62.7%	74	豊かな人間性	75.0%	15
豊かな人間性	53.6%	74	豊かな人間性	50.0%	59	思いやりの心	60.0%	12
協働性	48.6%	67	協働性	49.2%	58	主体性	60.0%	12
挑戦する心	42.0%	58	挑戦する心	44.1%	52	協働性	45.0%	9
主体性	32.6%	45	主体性	28.0%	33			48
課題解決能力	19.6%	27	課題解決能力	16.9%	20			
コミュニケーション力	17.4%	24	コミュニケーション力	15.3%	18			
郷土愛	14.5%	20	郷土愛	14.4%	17			
		401			331			

③「めざす大人像」の回答（複数回答可）

めざす大人像の カテゴリ	全体		児童生徒		保護者・地域 教職員	
	回答した 人数の割合	回答数	回答した 人数の割合	回答数	回答した 人数の割合	回答数
思いやり・優しさ・他者尊重	59.9%	106	67.6%	96	28.6%	10
主体性・自立・自己実現	9.6%	17	4.9%	7	28.6%	10
挑戦・成長・努力	7.9%	14	8.5%	12	5.7%	2
将来の夢・仕事・活躍	10.2%	18	12.7%	18	0.0%	0
郷土愛・社会貢献	5.1%	9	4.2%	6	8.0%	3
健康・たくましさ	2.3%	4	0.7%	1	8.0%	3
課題解決・柔軟性・知性	5.1%	9	1.4%	2	20.0%	7
		177		142		35

④「今後も大切にしていきたいこと」「次の世代に引き継いでいきたいこと」の回答
(複数回答可)

大切にしていきたい 次世代へ受け継ぎたい	全体		児童生徒		保護者・地域・教職員	
	回答した 人数の割合	回答数	回答した 人数の割合	回答数	回答した 人数の割合	回答数
祭り・行事	19.6%	27	20.3%	24	15.0%	3
歴史・伝統・文化	19.6%	27	16.1%	19	40.0%	8
相撲	13.8%	19	13.6%	16	15.0%	3
心・道徳・礼儀	13.8%	19	12.7%	15	20.0%	4
家族・人間関係・地域交流	13.0%	18	13.6%	16	10.0%	2
教育・学校・郷土愛	10.1%	14	5.9%	7	35.0%	7
自然・環境・名所	7.2%	10	5.1%	6	20.0%	4
産業・特産品・食	6.5%	9	6.8%	8	5.0%	1
		143		111		32

⑤「学校に期待すること」の回答 (複数回答可)

学校に期待すること	全体		児童生徒		保護者・地域・教職員	
	回答した 人数の割合	回答数	回答した 人数の割合	回答数	回答した 人数の割合	回答数
行事・イベント	34.5%	48	40.7%	48	0.0%	0
部活動・スポーツ	11.5%	16	12.7%	15	4.8%	1
交流・人間関係	11.5%	16	9.3%	11	23.8%	5
自己成長・態度	5.0%	7	5.1%	6	4.8%	1
学習・授業	3.6%	5	1.7%	2	14.3%	3
学校運営・方針	2.9%	4	0.0%	0	19.0%	4
生活・環境・設備	2.2%	3	2.5%	3	0.0%	0
その他	10.1%	14	8.5%	10	19.0%	4
		99		85		14

【第3回準備委員会資料】 学校名アンケート回答

1	福吉学園	福小、福中、吉小の最初の文字を取った名前です。
	福吉学園	福島と吉岡を合わせた。
	福吉学校	福島町と吉岡の名前を合わせました
	福島町立福吉学校	福島の福も入ってるし、吉岡の吉も入ってるから
2	福島吉岡小中学校	福島小学校と福島中学生と吉岡小学校ががっぺいするから
	福島吉岡小中学校	未記入
3	福島学園	小学校・中学校関係なく「学園」として動くため
	福島学園	学校名を聞いて、どこの学校か分かりやすい名前が良いと思ったから。また、町内が一つになり、まとまるという意味もあります。
	福島学園	わかりやすいから
	福島学園	小学校と中学校が一つになり、子どもたちが9年間を通して学び、地域とともに成長していく学校になってほしいという願いを込めました。誰もが覚えやすく、福島町への誇りを感じられる学校名だと思います。
4	福島義務教育学校	義務教育学校に名前に福島町の名前を入れた
	福島義務教育学校	そのまま
5	福島共同学校	小学校と中学校が共同になったから
	福島共同学校	小学校と中学校同じになるから
6	福島一貫学校	福島っぽいから
	福島一貫学校	福島っぽいから
7	福島町学校	学校が一つになった
	福島町学校	学校が一つになった
	福島町学校	福島町の学校が合わさったから
8	福島町立福島学園	良い学校になってほしいから
	福島町立福島学園	協力
9	福島共同学校	小学校と中学校が共同になるから。
	福島義務教育学校	義務教育学校だから。
10	福島合同学校	前に「なんか思いついた人いる？」って聞いたときにいいなって思ったから
11	吉福小学校	事件とか問題がなく、縁起のいい学校にしたいからです。
12	ふくしまよしおか学園	ふくしまと よしおかが いっしょに なるから
13	福島吉岡学校	福島と吉岡が合体したから
14	吉岡小中学校	吉岡をのこしたかったし小学校と中学校ががっぺいするからこの名前にしました。
15	吉岡福島中学校	僕の考えた新しい学校の名前は、吉岡福島中学校です。この名前を選んだ理由は、吉岡小学校と福島小学校と福島中学校を合わせた学校だからです。
16	岡島学校	吉岡小学校の岡を取って福島小学校の島を取って合わせた名前
17	福島小中学院	学院ってつけければ賢い学校になるから。
18	福島小中学校	学校が一つになるからです
19	福島小中吉岡小学校	福島小学校と福島中学校と吉岡小学校がつながったから
20	福学園	福島という言葉が使えないから島をぬいて福学園にしました。
21	福島町学園	皆がワイワイしている学校にしてほしいからぴったりかなと。

22	福島町立共同教育学校	3つの学校になるから
23	福島町立合併学校	小さい子や中学生が仲良くできるような学校。
24	福島町立福島学校	シンプルが好きだから
25	福島町立福島義務教育学校	普通でいいから
26	福島町立福吉教育学校	福島小中学校と吉岡小学校の人が一つの学校になるならそれぞれの学校の校名を少しまぜた方が通う生徒や地域の人々の文句や不満なく学校生活を楽しめると考えたから。
27	福島町立福島・吉岡義務教育学校	吉岡の名前も取り入れたかったから
28	福島町立福島町義務学校	義務教育学校だから
29	渡島小・中学校	新規 新しく
30	道南ふくしま義務教育学校	世間一般での知名度では、福島と言えば「福島県」なので、「北海道の福島」という事を名乗るため
31	おりかない学園	福島小学校の校歌に出てくる「おりかない」
32	海峡横綱学園	理由：福島町は津軽海峡に面し、横綱の里としても知られるまちです。「横綱」は、相撲やスポーツだけを表す言葉ではなく、心・技・体を磨き、それぞれの道で高みを目指す姿を表す言葉でもあると思います。子どもたち一人ひとりが、自分の好きなことや一生懸命になれることを見つけ、その分野で「横綱」を目指すような心意気を持って成長してほしいという願いを込めました。「海峡」には、福島町から広い世界へ学びを広げていく思いも込めています。
33	どすこいジャスティス学園	福島町は相撲の町でどすこいって感じだから。ジャスティスは正義を貫く感じだから。
34	千代鏡学園	2人の横綱の名前から「千代」、福島大神宮が遷った「鏡山」から考えた名前です。
35	よこずな小中学校	福島町は横綱の里だから
36	横綱合同学校	この町は横綱が有名だから
37	相撲学校	千代の富士と千代の山が人気だから
38	福島相撲学校	相撲をもっと知ってほしいから
39	福島どすこい学園	どすこいは、大地にしっかりと足を下ろし、力強く前へ進む掛け声です。どんな困難にも立ち向かう、どっしりと構えて挑戦する子に育ってほしいという思いを込めました。
40	福島町立福島千代の里学園	心に芯を持ち他人への思いやりや幸せが千にも続く様に
41	福島横綱学園	福島は千代の富士や千代の山の横綱が出ているから
42	福島横綱義務教育学校	協力し、たすけあえるようながっこう
43	福島結和学園（ゆうわがくえん）	小学校と中学校、学校と地域、人と人とのつながりを大切にし、調和と思いやりの心のもとで、ともに学び成長していく願いを込めました。
44	みんなのスクール(みんスク)	小・中学生、父母、地域みんなが学び、支え、育む学舎
45	青函教育学校	青函トンネルが有名だから
46	福島町立青函学園	青函トンネルの記念館がある。 青函トンネルの開通に向けて、多くの人が「協力」「努力」「目標に向かう」「やりとげる力」「計画性」など、頑張ってきた歴史ある町でもある。その想いを福島町の子どもたちにも引き継いでほしいという願いから「青函学園」
47	福島町立青函学校	青函トンネルの町でもある福島町だから。

48	福島潮風学園	福島町の基幹産業の一つ漁業にまつわる海を取り入れたいと思った。流石に「横綱」は…
	福島潮風学園	学校の近くに海があり、潮風を感じて気持ちいいなと思うことがよくありました。爽やかな潮風のように伸びやかに学び、地域を愛し、世界へ羽ばたく子どもたちを育てる学校になるといいなと思います。
49	福島望洋学園（ふくしまぼうようがくえん）	・福島町は古来より海からの恩恵を受け、栄えてきた歴史があります。 ・松浦から岩部まで、多くの地域住民が海岸線に接し、日々の暮らしの中で海（洋）を見て（望んで）います。 ・どこまでも続く広い世界（洋）に希「望」をもって進む児童生徒になってもらいたいと願いを込めました。 ・「洋」は、海のイメージから心の広さや明るさ、包容力などが連想出来る漢字です。 ・海は命を育む場所であると同時に人や動植物に恩恵を与えてくれる場所でもあります。 ・穏やかさと美しさを併せ持ち、時には激しく、無限の可能性を感じる場所でもあります。 ・智・徳・体の豊かな資質を持ち、世界で活躍出来るようにと願いを込め、また、未来は何か起こるのか誰にも分かりませんが、「前途洋々」という言葉もあるように、自分の行動次第で希望に満ちる未来を切り開いてほしいと思います。
50	海峡銀河スクール	津軽海峡の向こうに銀河中心を望む自然豊かな学校をイメージしました。学校ではなくスクールにしたのは世界から注目され、国際的な人間に育てて欲しいからです。
51	福島町立青藍学園	「青藍」というのは色で、青の洞窟と津軽海峡にぴったりかなと思ったからです。
52	福島町立福島ビーチ学校	福島町は横綱ビーチが有名なので横綱ビーチを大切にしようという意味を込めてこの学校名にしました。
53	青藍学校	岩部クルーズや、青函トンネルが青藍の色とリンクしているから
54	碧海学園	美しい海に囲まれた福島町で育ち、曇りのない清らかな心を持った人に育ってほしいという思いを込めました。
55	海光（かいこう）学園	福島や吉岡、最近有名な岩部クルーズなど、福島町は美しい海に囲まれているから。
56	福島うみ街学園	海があること漁業が盛んであることなどから、海が入るといいかなと考えました。
57	海街総合義務教育学校	海の町だから海街で海を大切にしてほしい。
58	道南うみ街塾	町の施設名に統一感をもたせ、町中道南うみ街にする。
59	福島町立航峡学園	海峡を航るという意味を込めた。9年間の学びを、未来の海へ漕ぎ出すための「航海」の準備期間みたいな感じ。
60	海峡みらい学園	津軽海峡に面した町の特徴を活かし、海のように広い心と未来へ羽ばたく子供たちをイメージしました。
61	福島海峡みらい学園	海峡の向こうには、日本全国、そして世界が広がっています。福島町という大好きな地元を大切にしながらも、この海を越えていくくらい大きな夢を持って進んでいきたい。そんな僕たちの『未来へのステップ』になる学校にしたいという思いを込めました。また、目の前に広がる津軽海峡のように広い視野を持ち、未来へ羽ばたく人材を育てる学校という意味も込めています。
62	海峰学園（かいほうがくえん）	福島町の豊かな自然「津軽海峡」と「秀峰 大千軒岳」のように、広い心と高い志をもち、ふるさと福島町を愛して、未来を切り拓く児童生徒へと成長してほしいという願いを込めました。

63	峰翔学園	千軒の峰を翔る風のように向上心に満ち、力強い子供達が育つ学舎となって欲しい。 峰は、嶺・峯より常用漢字として用いられ、自身の学校名を漢字で書ける目標として無理がなく発音もしやすい。気高い心持ちを手助け出来、また卒業生が母校を誇りと思える校名となって欲しい。
64	青空学園	学校が青空みたいにきれいになってほしいから
65	福島羽峰（はほう）	世界に羽ばたいてほしい
66	福島蒼空学舎	海も空も心も果てしなく澄んだ青でいてほしいから
67	福島えがおの子学園	福島小学校に来てから感じるのが、福島の子どもたちは素直な子が多く、かわいらしい笑顔がいつも見られることから、新しい学校になってもいつまでも子どもたちが毎日にここに笑顔で学校に通ってほしいとの思いから考えました。
68	福島ランランスクール	楽しい学校がいいと思ったから
69	きらきらかわいいたのしいがっこう	きらきらしててかわいいからです
70	たのしいがっこう	学校に行くのが楽しくいけるような学校
71	なかよしがっこう	理由は、仲良しになってほしいから。
72	にこにこがっこう	みんなが にこにこで いてほしいから
73	やさしいがっこう	楽しく来れる学校
74	わくわくがっこう	ほかの友達と仲良くしたい
75	福島町立福島みらい学園	小中一貫の新しい環境で学ぶ生徒たちが、お互いに助け合いながら、自分の夢や未来に向かって希望を持って突き進んでほしいという願いを込めました。
	福島町立福島みらい学園	子供達が未来に羽ばたいて欲しいと言う願いからです。
76	福島みらい学園	子どもたち一人ひとりが夢や希望を持ち、未来に向かって大きく成長してほしいという願いを込めました。地域に愛され、福島町の未来を支える学校になってほしいと思い、この名前を提案します。
77	未来むすび学園	福島町は日本人が初めて入植し北海道の開拓・日本の発展の礎となった場所です。 北海道で初めて漁業が始まり、ニシン漁で栄え、道の測量を始めた場所でもあります。 また、青函トンネルの基地としても有名で、地政学的に北海道の発展にはなくてはならない場所としての歴史を歩んできました。 その先人のフロンティアスピリッツに誇りと敬意をもって、これからの子供たちが北海道そして日本を発展させていく中心的存在となる。 トンネルや開拓民として本州と北海道をむすんできたように、過去から未来へ福島町を繋げていけるような願いを込めてこの名前にしました。
78	福島未来学園	未来に羽ばたくイメージ 福島義務教育学校だと少し固いイメージになってしまうため、もう少し親しみやすい名前の方が良いと考えた。
79	義務教育学校	そのまんまです。
80	合同学校	いろんな学校の生徒を、優遇せずに、みな平等で楽しい学校になるようにひとまとめにしました。
81	小中合同学校	小学生と中学生が合同している学校だから
82	ちゅうりつちゅうがっこう	かっこいいから
83	福島町立 海峡の杜学園/読み方:かいきょうのもり がくえん	青函トンネルや津軽海峡を象徴する「海峡」と、豊かな山・川・海の自然を表す「杜」を組み合わせました。福島町の自然や歴史、文化を大切に受け継ぎながら、子どもたちが地域とともに学び、未来へ力強く羽ばたいてほしいという願いを込めています。